

カナリヤ通信



第14号

～働き方について考え、気づく～

「カナリヤ通信」では、さまざまな考え方をもちた女性が、社会の中で遅く、それでいて女性らしく声を出して、人生を楽しみながら働く姿を表現していきます。

認可外に預けポイント稼ぐ

私が保活を始めたのは産体に入ってからでした。東京都品川区役所で保育園入園についての説明を受けて、保活の本当の大変さを知りました。保育園に入園するには、選考基準があり得点が高い方が有利です。私の場合は、基本指数が最高ランクの20歳、主人を合わせると40歳の獲得となりました。しかし、その他にも調整指数というのがあって保育園に入園するにはさらにここでポイント稼がなくてはなりません。そのために私ができる手段は認可外保育施設もしくは認証保育所に預けることでした。

出産してから、職場のビルに設けられた認可外保育施設(事業所内保育施設)「ポピンズナーサリースクール」(本社・東京都渋谷区)に申し込み、そのほかにも品川区や近隣の東区、港区で見学、申し込みをしました。幸い、ポピンズから入園の許可が出たので生後6カ月から週3回慣らし保育の意味も含めて預け始めました。認可外保育施設に預けたことでさらに3歳を付与され合計43歳となり、2016年4月に品川区の認可保育園に入園することができました。私の場合は



三和ホールディングス CSR推進部 CSR推進課 田村 麻子さん

わたしの保活体験

本当にラッキーだったと思いますが、一生懸命に保活して、できる限りのことをしても入れない場合があります。一時期話題となった「保育園落ちた」も実際によくある話だと思います。品川区は比較的ゆとりがあるのでは入園しやすいですが倍率が高いところは大変ですね。

昨年11月24日に職場復帰し、4カ月間、新宿まで毎日子どもと通勤(通園)するようになりましたが、インフルエンザなどにかかることもなく幸運でした。また、短時間勤務等職場の配慮に加えて、ポピンズの手厚い対応や職場と同じビルにいるということで、親としては安心して働くことができました。わが子はもう2歳になり、毎日、楽しく区内の保育園に登園しています。

- ◇認可保育園: 国が定めた基準(施設の広さ・保育士等の職員数・給食設備・防災管理・衛生管理等)を満たし各都道府県知事に認可された保育園。
- ◇認証保育所: 東京都独自の制度。土地が狭く従来の国の基準(認可保育園の設置基準)をクリアできず保育園の設置が難しいという問題に対応するため独自の基準を設定した保育園。
- ◇認可外保育施設: 児童福祉法に基づく都道府県知事の認可を受けていない保育施設。事業所内保育施設やベビーホテルなどがある。
- ◇保育園のポイント制度: 認可保育園入園についての選考基準があり、その多くはポイント(係数)形式を採用している。入園申込書を基準に照らし合わせてそれぞれポイント化し、より点の高い順に入園できる。

2014年10月	品川区役所で保育園の説明を聞く 品川区の認可保育園6カ所を見学
11月24日	長女を出産
2015年3月	本のある新区内の事業所内保育施設「ポピンズナーサリースクール」を見学、申し込み
4月	焦りを感じ、品川区の認証、認可外の保育所4カ所を見学、申し込み 以降... 大田区の認証、認可外の保育所2カ所を見学、申し込み 港区の認証、認可外の保育所2カ所を見学、申し込み 大田区の認可外保育施設から入園許可通知 →入園金を支払う 引き続き探す
5月	ポピンズから入園許可通知
6-11月	ポピンズに通園し始める
11月24日	認可外保育施設に預け始める
12月	品川区に入園申し込み
2016年2月	品川区から入園許可通知
4月1日	品川区の認可保育園に入園



待機児童問題が大きくクローズアップされていますが、子どもの預け先が見つからないため復帰できず退職せざるを得ない事態が生じています。保活(子どもを保育所等に入れるために保護者が行う活動)は、妊娠中から始まるなど、その活動は大きな負担となっています。保活したからといって入園できる保証はなく、復職を強く願う人たちにっては切実な問題になっていきます。また、事業者にとっても、戦力となる女性社員が復職できない状況は大きな損失になりかねません。そこで今回は、保活の現状と復職に向けた企業の取り組みを紹介します。

育児と保育園

今回は1月11日付です。テーマは「ライフサイクル」を予定しています。



オフィス階での打ち合わせに子どもが同席することもしばしば



和室の共同保育室では、お母さんが子どもを見ながら仕事を

事業所内保育施設のいま

「会社で子育て、はじめませんか?」そう謳っているのは類設計室。オフィスの一角に子どもが遊んだり眠ったりするスペースを作ってしまった。その名も「共同保育プロジェクト」。会社でお母さんが子育てをしながら仕事をしたいという新しいスタイルだ。きっかけは4年前、大阪本社で当時入社10年目前後の3人の女性が同時に期に出産したことだった。彼女たちの「子育てと仕事を分けるのははなへ」にできないか? 「子

育ても、これまでの仕事と同じようにみながら取り組みたい!」そんな思いから立ち上げた。東京本社でも昨年開業された。現在、久保田彰子さんは1歳のおんちちゃんを、山田由美さんは2歳のおんちちゃんを連れて出勤している。お母さんが和室の共同保育室で子どもを見ながら仕事をし、仕事の合間に授乳もできる。0歳の子でも安心だ。必要に応じて皆がいるオフィス階で子どもを抱っこしながら打ち合わせ

日本工営



玄関。セキュリティも万全だ



中央の扉で乳児(奥)と幼児を分けることもできるので安全

時間: 午前7時30分〜午後7時
定員: 10人(暫定)
対象: 生後3カ月〜就学前で日本工営グループに所属している従業員の子
料金: 1日900円〜1,700円(おむつ、ミルク、離乳食、弁当は別途)
支払い方法: 給与天引き
運営: 明日香(本社・横浜市)

ただ、定期利用の期限は原則最大1年。理由としては、子どもの成長後、居住地域が生活基盤となるのは変わらないため、居住地域の生活を第一に考え、位置付けとして「居住地域の保育園に入園できるまでの一時的な利用」である。海外勤務から戻ってきた社員や、支店から転勤してきた社員が、保育園が見つかるまでの一時的な預け先として貢献できる。また、女性の復職支援の一貫としても大いに役立つと期待される。

来年度になると、地元で保育園に入園できなかった子どもが託児所に入所する可能性もあるが、復職を願う社員、会社双方にあって、その役割は大きい。

年末の土曜日はクリスマスパーティを開くなど、季節の催しも行い、子どもとふれあう場としても活躍する。

子育てと仕事、みんなを取り組む

類設計室

せや会議にも参加する。周りが自然に手を差し伸べ、職場一体で子どもを見守る空気があふれる。「思わず笑顔になる」「無邪気な子どもから学ぶことがある」と男性社員たちは話す。

働きながら共同保育、仲間や会社につながることで、お母さんは安心し、いつも明るくいることができる。その充足感も子どもや会社に伝わり、「子どもも、お母さんの人から可愛がられ豊かな感情が育つ。お母さんにとってはもちろん子どもにとっても、会社にとってもいい仕組みだ。久保田さん、山田さんは「会社のみならず育児しながら働けることがあり、社会にも広がってほしい」と話す。

同社は、「自分たちの生き場所」は自分たちで作っていくという志の共同企業だ。全社員が経営者として仲間や社会の役に貢献する同社だからこその共同保育も単に福利厚生として考えられる場ではなく、社員たちが自ら考え生み出した。来春にはまた新しい共同保育室「ナンバーも誕生する予定だ。

コトブキシーティング 収納式ステージで、のびのび遊べる

音楽会やお遊戯会などで自分の子どもが頑張っている姿を見ると、つい「成長したな〜」と涙するママ、パパもいるのではないだろうか。クリスマス会が開かれるこの季節、愛らしい子どもたちは舞台上で輝いていますよ。

その舞台、実は壁面や床下に収納できるタイプがあるのです。

狭いスペースでも、必要な時に舞台をさっと出せて、使わないときはさっと収納。空間をフラットにすることでお遊戯室や体育施設がより広く使え、走り回るのが大好きな子どもたちも段差や角を気にせずのびのびと遊ぶことができます。また、電動式だとボタン1つ、手動式でも大きな力が必要ないので女性スタッフが多い保育園や幼稚園でも簡単に設置・収納できます。音楽会ではひな壇に、お遊戯会では1段高いフラットスペースに早変わりするものも用意されています。安全性にも最大限配慮しているので、事故の危険性を大幅に減らします。堅牢性も高くメンテナンス体制も充実しているため、小さな子どもがいる空間でも安心して使える点が大きな魅力。都心などでは敷地が狭い場合が多いので、設計の段階から検討することで、壁に収納するタイプの設置も可能です。

問い合わせは、本社サポートセンター・電話0800-170-7111。



収納時(上)。ステージを引き出すとひな壇になる

◇書籍『学校建築とイス』と劇場いすの張り地を使った「ベンチ」のセットを抽選で10名にプレゼント

住所、氏名、電話番号を明記の上、編集部へメールかウェブから応募下さい。締め切りは12月27日(水)です。



■コトブキシーティング株式会社
日本の公共施設家具業界のバイオニアで、世界有数の公共家具メーカー。1914年の創業以来、国内主要の劇場や映画館、5大ドームを筆頭としたスタジアムやアリーナ、学校の教室・講堂・体育館などに多数の納入実績を持つ。イスで培われたFRP加工技術を生かし、79年に世界初のカプセルベッドを製品化。以来、同マーケットでも最新の製品を提案し続ける。

体験・経験があるからこそ今がある

プロビティコンサルティング
代表取締役・公認会計士



野田 弘子さん

男女雇用機会均等法前世代で、とにかく社会に出るために公認会計士の資格をとり、外資系企業の経理部に勤めた。経理部にどうしても行きたくなかったわけじゃない。だから好きなことを仕事にしている人がうらやましくて仕方がなかった。でも、目の前のことに手は抜かなかった。

日本の企業が採って欲しかったから外資系企業に入ったのだ。言葉や文化や考え方の違う外国人と働くのは、えらくストレスだった。が、「成果を出す、ための仕事を進め方については相対してもらった。3社の外資系企業で勤務して20年目に辞めた。『人が好き』なので、とにかく人に関わることにしたかったのだ。辞めて10年経った。気が付いたら人材育成の会社を設立し、自分も研修講師になっている。講師は天職ですね、と言ってくれる人もいます。私も研修をしているときは本当に楽しい。でも、会社経営は生易しいものではないし、講義内容を考えているときは七転八倒である。そして、会計という基礎や、外資系企業でのさまざまな体験や、マネージャーとしての経験を踏まえてこそ今がある。不思議なものである。

編集部 放談

A 「保育園落ちた日本死ね」が話題になったけれど、入園するには並々ならぬ努力が必要なんだね B 私は最近復職したけれど、認可外保育施設に子どもを預けてポイント上げて、ことし4月によく認可外保育施設に入園することができたの C 本当に大変なんですね。もしかしら復職できないかもしれないなんて思ったことがありましたか B 一応、認可外保育施設に預けられたから良かったけれど、認可に比べて料金も高いから経済的に難しいものがある A 東京都世田谷区では4月1日時点で待機児童が1,198人もいます C そんなに多いの。子どもを持つ時は、保活も含めて考えなければいけないですね

お問い合わせ
株式会社日刊建設通信新聞社 カナリヤ通信編集部
TEL03-3259-8711 FAX03-3259-8730
◆ご意見・ご感想、プレゼントの応募は
canaria@kensetsunews.comまでお寄せください。
「カナリヤ通信」は、日刊建設通信新聞社の登録商標です。 webで公開中